

はぎの里運営推進会議録 第18回

日 時	令和3年4月16日 13時30分から	
場 所	田原コミュニティセンター	
出席者	自治会長	1名
	民生委員	1名
	校区有識者	5名
	ささえりあ	1名
	家族代表	1名
	はぎの里職員 田原ふれあいの家	会長 代表 宮崎 淵上

現状報告

令和3年2月13日から令和3年4月16日まで

入居者数	9名(男性0名 女性9名)	
平均年齢	88.2歳	
平均介護度	2.0	
介護度	要支援2	1名
	要介護1	3名
	要介護2	2名
	要介護3	3名
	要介護4	
	要介護5	
地域別	熊本市北区	8名
	中央区	
	東区	
	西区	1名
	南区	
屋内・野外活動	春を迎えホーム内でできる範囲で楽しんでいる。 コロナ感染防止継続している。	

日常の経過報告

- ・発熱体調不良者もなく経過している。
- ・体温測定午前午後継続している。同時に感染防止と面会禁止も平行している。
- ・面会は窓越しにしている、ご家族様は一目見るだけでよいのでとガラス越しに容姿を見て満足ですと帰宅される。

・気候も良くなり見るだけで満足ですと足元軽くホームに見える娘さん。

議 題

- 1、令和3年度の年間行事
- 2、地域との関り
- 3、熱発時の対処について
- 4、次回の運営会議の日程

1、令和3年度の年間行事について

- ・コロナの状況にもよりますがホームの一大イベント「はぎのふれあい祭り」の開催
- ・毎年9月に開催していた、コロナの状況で縮小？中止？

ご利用者ご家族様も楽しみにされている一大イベントの「はぎのふれあい祭り」はコロナの状況で判断することにする。

2、地域

- ・地域でひとり暮らしも増えている。
- ・自治会長さんより「孤独死」を避けることが重要。

寄り添い関わりがより出来るように、事業所もさら地域に溶け込み、利用者様だけではなく良い関係作りができる心がけも必要になる。

3、発熱体調不良者

- ・迎えに行ったときに体温測定をする。
- ・異変を感じたら受診を勧め同行する。
- ・体調不良時は自宅で休息も必要

利用者医療機関受診は必須。

職員も医療機関受診必須。PCR キット常備している。

4、運営推進会議

- ・感染防止継続する。
- ・利用者様の体調には変化なく元気に過ごされている。
- ・室内だけよりも外を好むようになり個別に散歩を好まれる方には敷地周辺を歩いている。
- ・次回会議は令和3年6月18(金曜日)13時30分。